



# 二次元集積科学

*Science and applications of integrated two-dimensional materials*

二次元材料とその集積化がもたらす新たな学理と応用

2020年3月13日(金)

13:30~18:30 (予定)

上智大学 四谷キャンパス  
(東京都千代田区)

二次元層状材料は、材料の多様性に加え、積層や角度といった集積化のバリエーションが豊富で、極めて多くの可能性を有しています。本シンポジウムでは、第一線で活躍している研究者に、これまでの成果を紹介いただくとともに、今後の展望や挑戦について語っていただきます。

<一般講演もお待ちしています>

招待講演者 (敬称略/講演順)

松田 一成 (京大)

「二次元材料・ヘテロ構造の光科学とその応用」

笹川 崇男 (東工大)

「二次元集積科学に向けた単結晶素材と物性の開拓」

佐々木 成朗 (電通大)

「二次元ナノカーボン基盤とする積層構造の摩擦・凝着のメカニズム」

千賀 亮典 (AIST)

「電子顕微鏡を用いた低次元材料の局所物性評価」

牧 英之 (慶応大)

「ナノカーボン材料を用いたチップ上光電子デバイス開発」

町田 友樹 (東大)

「二次元結晶ファンデルワールス集積技術の構築と物性・応用」

加納 一彦 (デンソー)

「二次元材料に対する産業界からの期待」

世話人：吾郷 浩樹 (九大), 長汐 晃輔 (東大), 神田 晶申 (筑波大)